Confidential

グリッドマーク株式会社
導入事例集

2019年11月現在

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

語学学習（学習塾・学校）

英語リスニング学習

株式会社公文教育研究会様
E-Pencil

学習用テキスト、カードなどにドットコードを印刷しています。
音声ペンでドットコードをタッチすると予め設定していた音声が再生される仕組みで、子供たちは簡単にネイティブな英語の発音を聞きながら学習を進めることができます。

ドットコードは極小の点で構成されており、イラストや写真に重畳印刷もできるため、テキスト本体のデザイン性を損なうことなく印刷することが可能です。
タブレットやスマホ、CDなどを使う学習方法と比べ、音声ペンは音声再生に特化しているため、小さなお子様でも簡単かつ安心して学習に取り組んでいただけます。

また個人学習の場のみならず、ネイティブの発音を簡単に再生することができるため、スピーカーを通せば教員のお手本読みの負担も軽減が可能で、学習の質の向上に貢献できます。

株式会社Z会 様
エブリスピーク

株式会社ベネッセビースタジオ様
M∞Speaker!

株式会社理究　理英会・どんちゃか幼児教室 様
おはなしせんせい

株式会社成美堂様
らくらくペン

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

知育教育・脳トレ

知育・脳トレ

株式会社騒人社 様
音声ペン脳トレ アタマげんき『トレーニング編』+『チェック編』

問題文を音声で聞き取り、音声ペンで回答にタッチする、という行為で脳を鍛えます。解答、解答順、所要タイムなどを音声ペン側で判定し、音声でお知らせします。（例：ピンポンピンポン♪1分15秒）
お子様の知育教育だけでなく、お年寄り世代の脳トレにもご利用いただいています。

脳パズル

株式会社日本フローラルアート様
東田式 脳パズル 通信講座

東田式脳パズル通信講座では、「脳パズル添削システム」を導入。今まで視覚化されることのなかったパズルを解く過程、軌跡や時間を記録し、どのように頭を使ったのか、その思考回路を先生が診断します。

専用のPCアプリケーションと手書きペン(G-Pen)を使い、ドットコードが印刷された添削課題用紙に解答します。解答が終われば提出をペンでタッチして送信。東田先生が解答の正誤だけではなく、パズルを解く過程を診断・添削をして返却してくれます。
思考の癖や弱点、得意分野がわかり、どのように脳を鍛えるべきかが明確になります。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

知育教育（知育玩具）

知育玩具(組立玩具)

ホネッキー（人体模型）を組み立てながら、からだにまつわる情報を知ることができる学習本です。毎号付属する豆知識カード、クイズカードをホネッキーの頭上のセンサーにかざすと、ホネッキーがクイズを出題＆解説します。

株式会社デアゴスティーニ・ジャパン様
おしゃべりガイコツ(全70号)

二足歩行のコミュニケーションロボットを作る「週刊ロビ2」に弊社のドットテクノロジーを搭載したQ-bo(キューボ)が追加されました。Q-boではロビに合図を送って遊んだり、絵本やゲームなどが楽しめるほか、ネイティブな英会話を学ぶこともできます。

株式会社デアゴスティーニ・ジャパン様
Robi2/Q-bo(全80号)

知育玩具(プログラミング教育)

株式会社ICON
KUMIITA

KUMIITAはパネルのコードを本体が読取って、移動したり音を再生する知育玩具です。
お子様がKUMIITA本体をどう動かすか、考えながらパネルを配置していきます。
0才～7才まで、使用するツールの難易度を上げながら、効果的な学びを促進します。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

特別支援教育

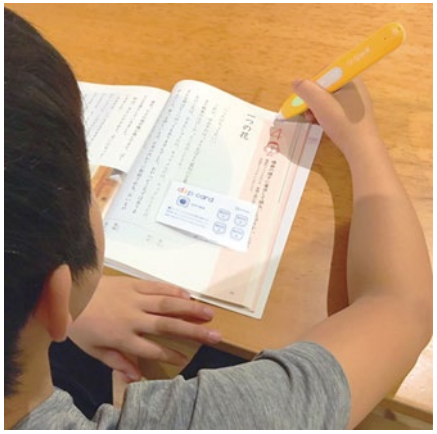
特別支援教育

筑波大学付属 大塚特別支援学校 様
G-Speak

自己表現が難しい児童生徒が、音声ペンを使って自分の気持ちを言葉にしたり、またそのトレーニングを行うために利用されています。

筑波大学付属大塚特別支援学校では、生徒自身が実際に声を録音し、シール型のドットコードを使ってて校外学習のしおりを作成するなど、学習カリキュラムの一つして音声ペンが取り入れられています。

識字障害（ディスレクシア）支援



認定特定非営利活動法人 エッジ 様
BEAM(ビーム)

ディスレクシアを含むLD、学習に困難さを持っている児童生徒には、音声化された情報の方が理解しやすかったり、文字を見ながら音声で聞くことで文字と音と意味が繋がることがあります。
そういった学習困難な生徒に対し、教科書の音声データ(無償ダウンロード)と音声ペン、シール型のドットコードを提供し、学習支援を行っています。

※文科省から委託を受けたNPO法人エッジが、国語と社会の教科書の本文を中心に小・中学校で使われている各種教科書を音声化しています。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

多言語音声ガイド

訪日外国人向けのサービスや、アミューズメントとしても音声ペンを活用いただいています。

イラストや写真を重畳印刷できるドットコードの特性を活かした観光案内やアミューズメントリーフレットを準備し、利用者がペンで操作。多言語での施設案内や、クイズなどのゲームまで幅広く楽しめます。

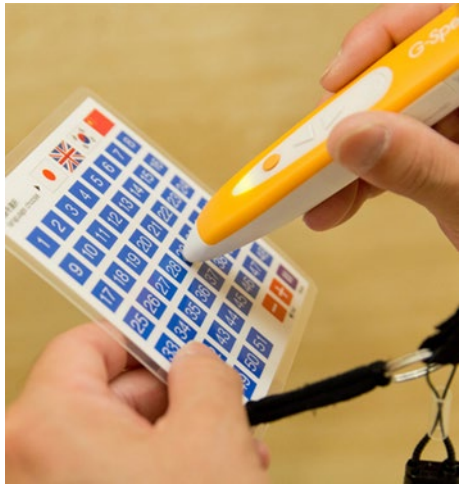
またドットコードは複数のモードに対応しているため、1つのドットコードに対して複数の言語を収録することができます。お客様は言語を選択してからドットコードにタッチするだけで、聴きたい言語で施設案内など気になった情報を聴くことができます。

浅草時代屋 様
人力車乗車客向け音声ガイド

美ヶ原高原美術館 様
散策マップ

サンシャイン水族館 様
クイズラリーイベント

箱根・彫刻の森美術館 様
クイズラリーイベント



大塚国際美術館 様
展示作品音声ガイド

埼玉県立自然の博物 様
展示音声ガイド

日本化学未来館 様
クイズイベント

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

デジタルデバイスと併せた観光案内

福井県大野市 様
観光ガイド

観光名所や特産品をワンタッチで探せるPCガイドとしても利用されています。観光ガイドや地図、商品カタログなどにドットコードを重畳印刷し、ペンでタッチ。PCやタブレットに即座に必要なWEBサイトや動画を表示させたり、商品購入などにダイレクトにアクセスすることが可能です。

大手旅行代理店
旅先案内ガイド

タイ政府 様
国王在位60周年記念ガイド

東京オリンピック招致委員会 様
IOCプレゼンツール

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

点字＋音声ペンでの観光案内

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所(二条城) 様
点字入り施設案内ガイド

点字の印刷とドットコードを組み合わせて使用することで、目の不自由な方が点字と音声の両方から情報を得られる案内マップです。
元絵となる印刷データとドットコードを最初に印刷し、その上にトップコート(ニス)で点字の印刷を重ねています。
ここでもドットの読み取り精度はその他の印刷に影響されない特長が活かされています。

デジタルツールだけでは難しい案内も、アナログ(紙)とデジタル(音声データ)を上手く組み合わせて活用すれば、容易に実現が可能です。

点字プリンタ＋ドットコードシール

兼松株式会社 様
点字印刷プリンターソリューション

兼松株式会社が海外販売網にて取り扱う点字触覚・3Dイメージングプリンター「TactPlus. (タクトプラス)」とドットコードスティッカーを活用した印刷物ソリューションが実現しました。

TactPlus.があれば専用用紙へ印刷・加熱するという1ステップで、点字や3Dグラフィックの作成が可能。そこへさらにドットコードをプラスすることで、視覚障害者の方を音声でサポートすることができるツールの制作が容易になりました。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

セキュリティ　真贋判定（偽造防止）、トレーサビリティ、セキュリティ対策

真贋判定（偽造防止）

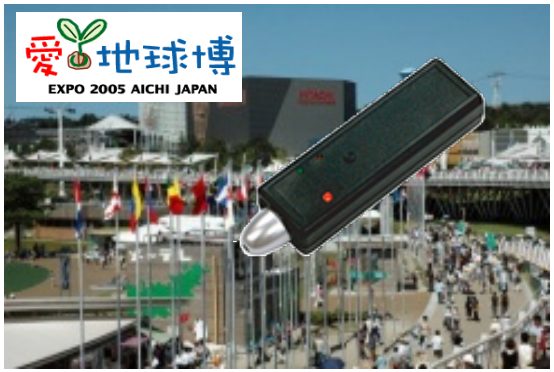
マルコメ**株式会社**様
だし入りみそパッケージ

大手製薬**会社**様
薬パッケージ

ドットコードは真贋判定（偽造防止）からトレーサビリティまで、幅広くセキュリティコードとして利用されています。
目には見えづらく複製が困難な上、安価に利用できるため、優れたセキュリティ対策が実現可能です。

ドットコードの印刷は紙やPPだけでなく、布や固い材質など様々な素材に対応できます。
既存のバーコードやQRコードなどと併せて印刷することもできるので、在庫管理とセキュリティチェックを同時行うことも可能です。

セキュリティ対策



愛 地球泊（愛知万博）様
テロ対策

ドットコードを活用したテロ対策が採用されました。
一般来場者によるペットボトル飲料の持ち込みが禁止された会場内では、ドットコード入りのラベルシールがペットボトル飲料のフタに貼り付けられ、違法に持ち込まれた商品との区別化に役立てられました。

多くの来場者の安全のためにドットコードが活用されました。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.

ドットコード技術を活用した個別事例

身長体重計・身長計

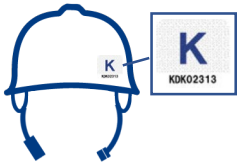
株式会社タニタ 様
BH-200A（手動身長計付き体重計）/ BH-100（手動身長計）

本身長体重計では、カーソルにカメラを内蔵しドットコードのXY座標を読み取ることで、絶対値での身長測定を実現しました。

絶対値で測定することで起点からの距離を相対的に計測する従来方式以上に、正確な測定が可能になりました。また電源起動時のカーソル位置制限がなくなったことで、連続測定をする際にも測定値がずれることなく、信頼性の高い測定が実施できるのも大きな特長です。

本製品は病院や検診機関、学校や幼稚園、保育園などでご利用いただいています。

作業者の出勤管理



株式会社関電工 様
ドットコードを用いた出勤管理フロー

現場作業員のID管理が困難であったために、同時間帯に複数の作業現場で同一作業員の出勤記録が発生する問題を解決するために導入されました。

作業者が出勤時にIDカードもしくは個人の備品などに貼り付けたIDシールのドットコードをペンでタッチ。すると現場管理者の端末(タブレット等)に作業者の出勤状況や万が一の際に必要な情報が送信されます。また現場管理者に送信された内容と同じ情報が、本部のスタッフ管理システムへ送信、共有される仕組みとなっています。

複製が困難なドットコードの仕組みを活かし、勤務管理に活用されています。

Copyright (C) 2019 Gridmark Inc. All rights reserved.